

中野市立博物館基本構想（案）

創造館・歴史民俗資料館の統合について

中野市の自然や歴史・文化を知ることができる施設が必要だ

ヨーロッパに行くとどんな町にも博物館があり、その町を訪れた人は博物館を見ることで、その町の風土や歴史・文化を知ることができるという。博物館は生涯学習の場であると同時に、その町のビジターセンター（顔）の機能も果たす。こうした機能を果たす施設が創造館や歴史民俗資料館の役割である。

歴史民俗資料館の活用は限界にきている

歴史民俗資料館は博物館的な活用が望まれるが、設備（企画展示室、講演会場、体験学習室、収蔵庫など）が不十分なため、多様な活動ができない。

創造館は博物館設備が充実している

創造館は博物館として機能する設備を持っており、その機能を十分に活かした運営ができるのではないかと。

展示は建設以来のものであり、展示替えが必要な時期に来ている。

また、博物館としての設備は持つが、十分に活かされていない。

創造館と歴史民俗資料館を一体化したらどうか

同様な機能を果たす施設は一体化した方が良いのではなかろうか。

展示を中野市の大地の成り立ちや自然・歴史・文化を総合的に知ることのできる展示に変える。

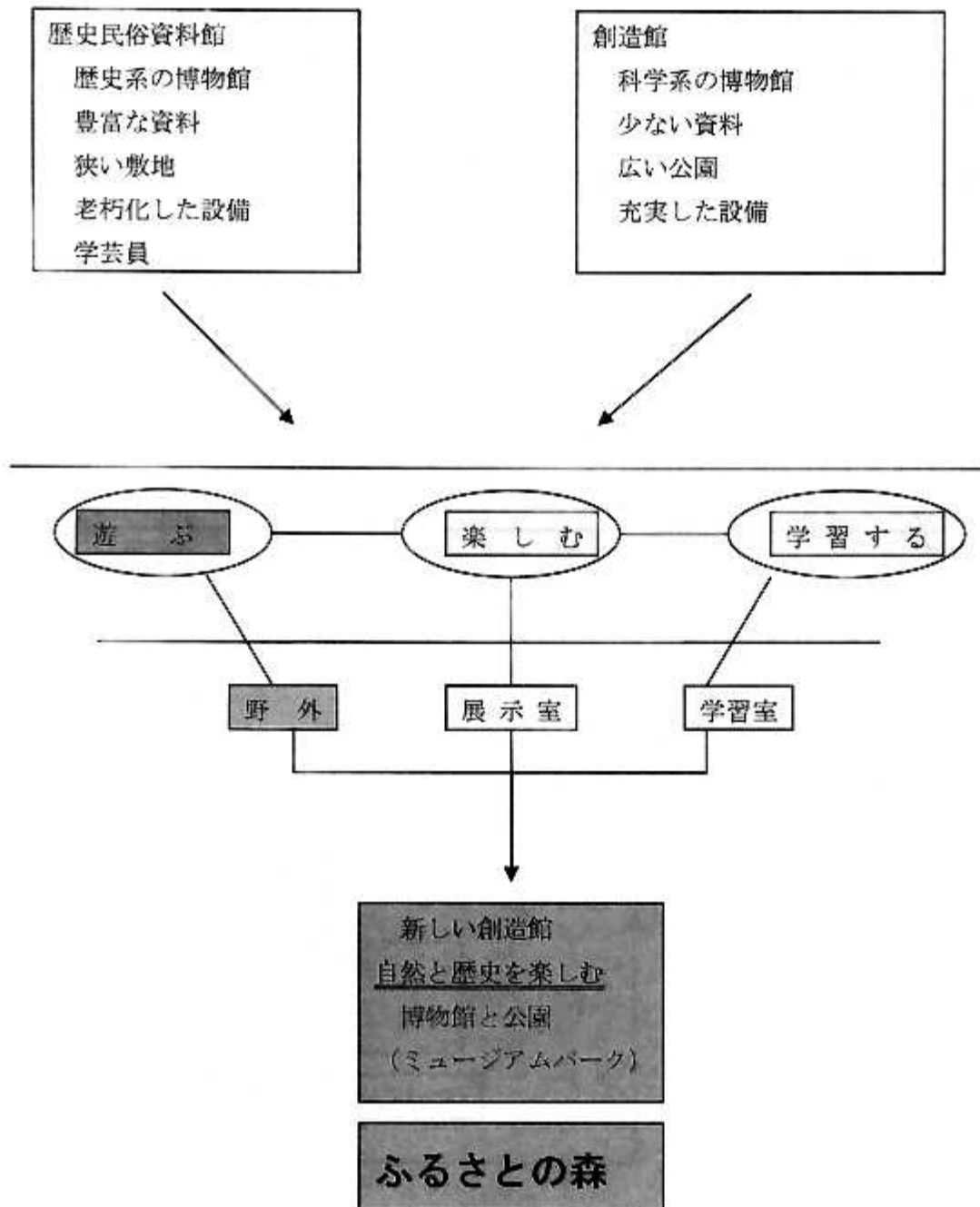
設備を利用し、多様な博物館活動を行うことが可能となる。

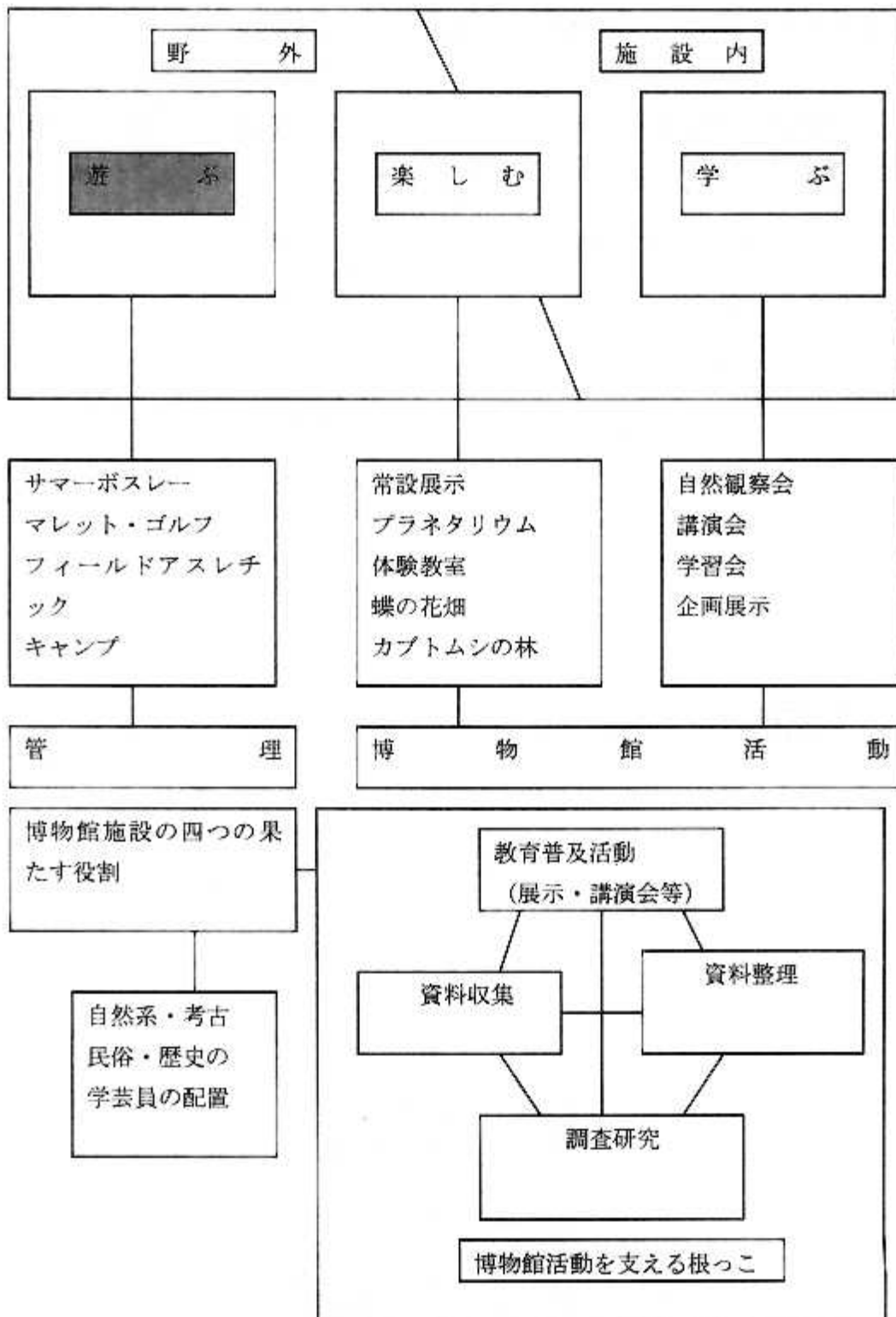
歴史民俗資料館で収集した資料の活用が図れる。

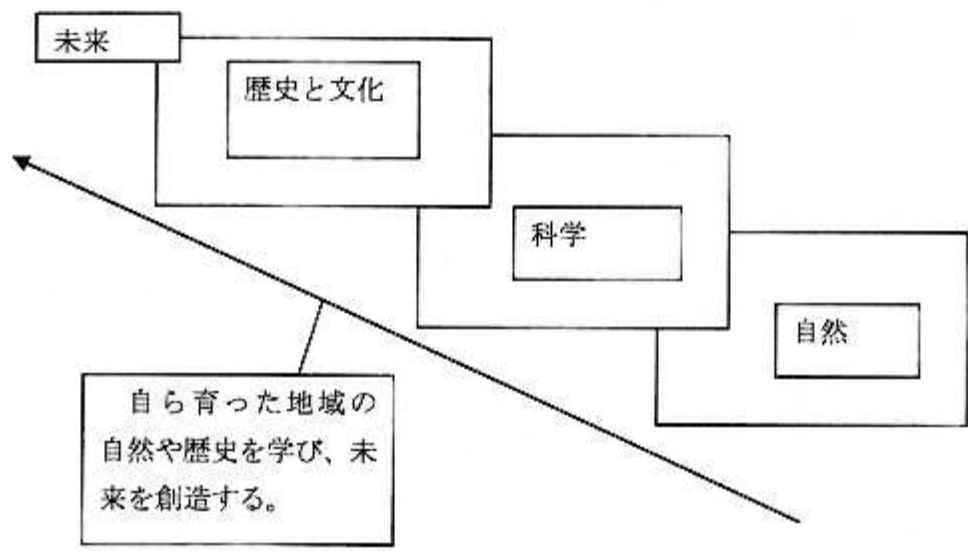
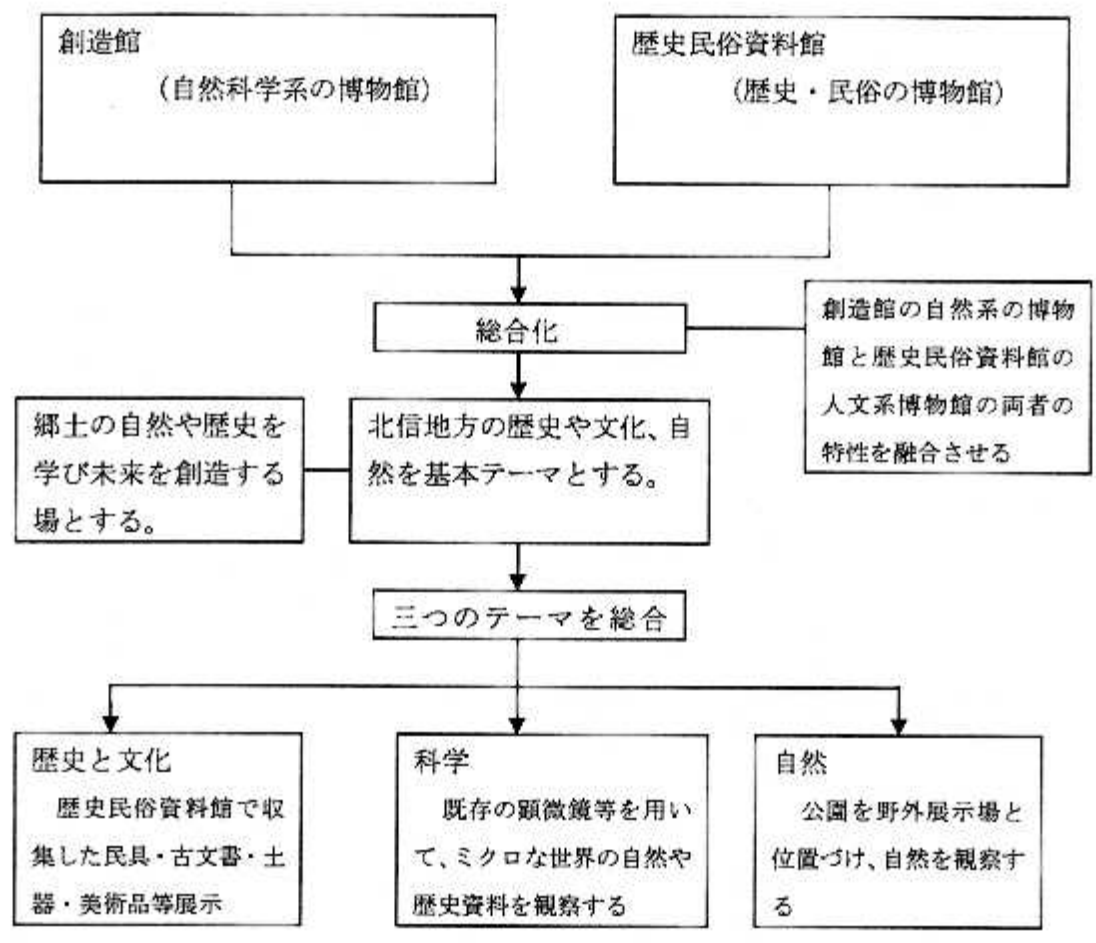
既存の展示も十分に活用する。

ミュージアムパーク構想（ふるさとの森）

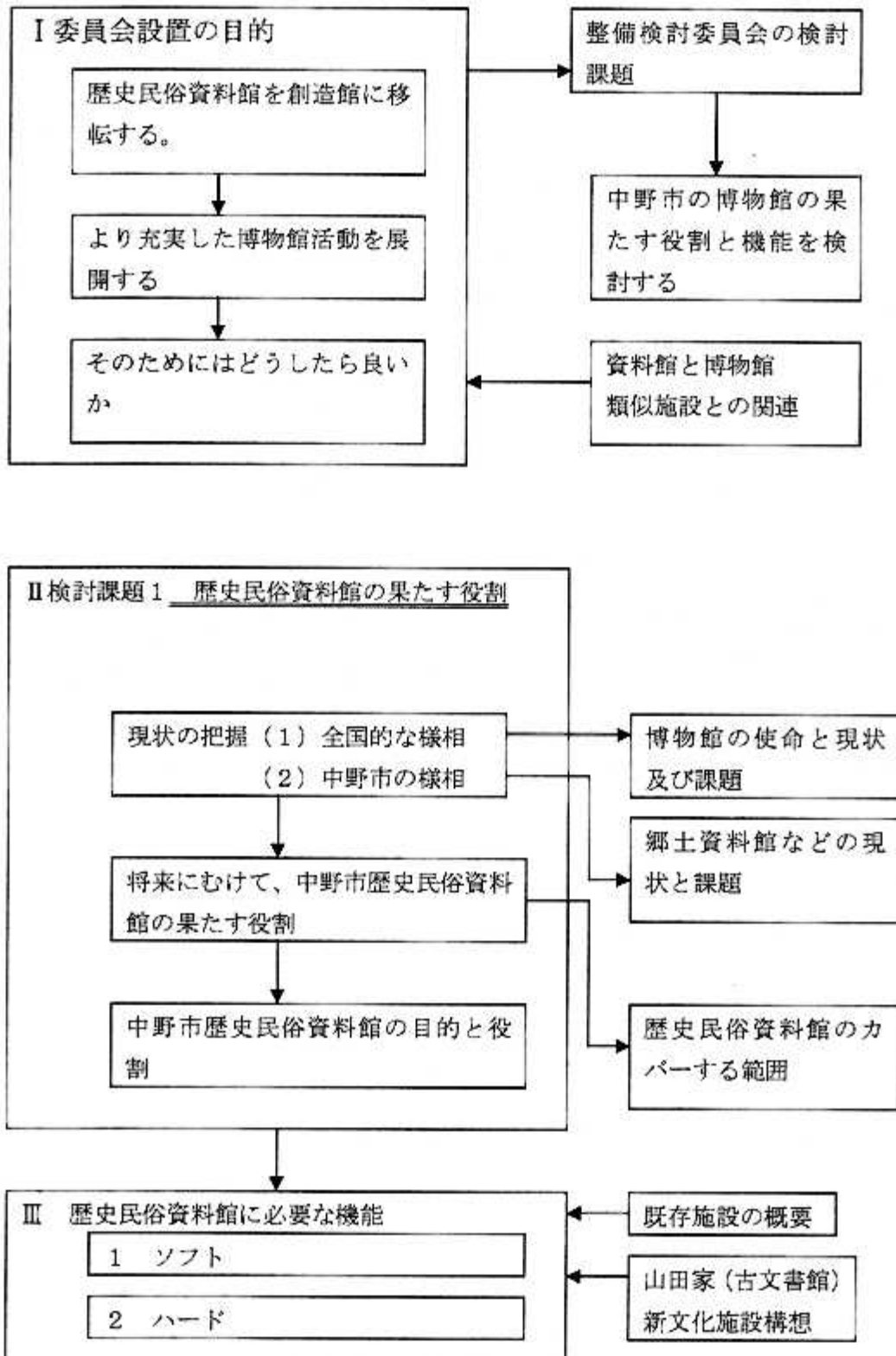
創造館と文化公園を一つのテーマで統一し、有機的な事業を展開し、観光スポットとする。

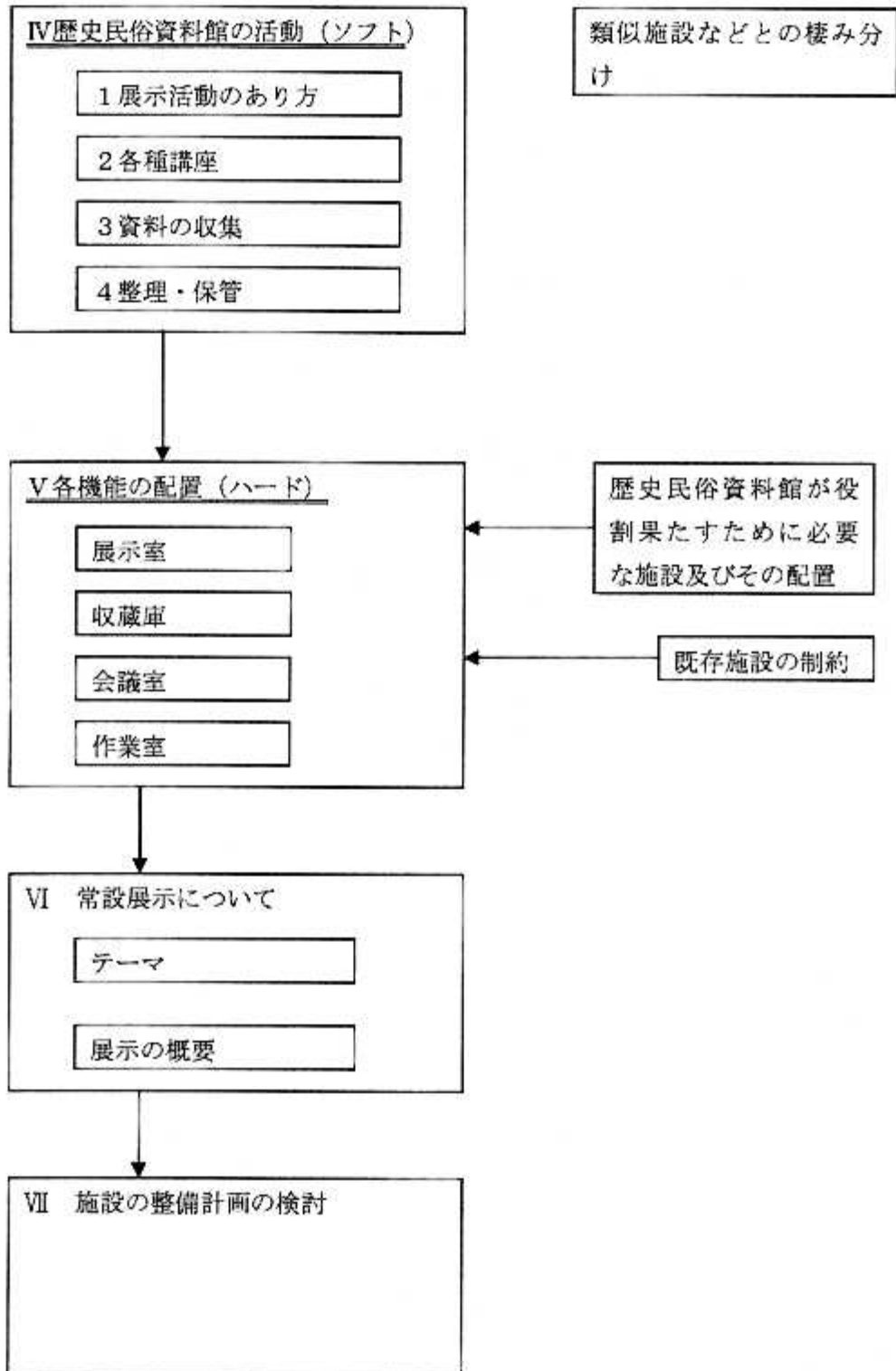






博物館整備検討委員会の設置と目的





(目次)

I はじめに

- 1 地域アイデンティティの形成
- 2 歴史的遺産の活用
- 3 生涯学習への寄与
- 4 歴史的遺産の保存と継承
- 5 情報の生産

II 基本理念

- 1 目的と役割
- 2 基本理念

III 役割と機能

- 1 役割
- 2 機能

IV 事業

- 1 展示活動
- 2 市民学習・調査研究の支援
- 3 学習機会の提供
 - (1) 自主講座
 - (2) 図書刊行
- 4 資料に関する調査・研究
- 6 情報提供

V 施設整備について

VI 運営組織について

I はじめに

1 地域アイデンティの醸成

平成17年、旧中野市と旧豊田村が合併して新たな中野市が発足した。新しい中野市民がともに手を携えて、新たな中野市を創造していかなければならない。

そのためには、新しい市域における自然や歴史、文化を市民自ら学び、それを共有することが必要となろう。こうした市民のニーズに対応する施設が必要となろう。

2 生涯学習活動への寄与

地域の歴史や文化に関する実物資料や情報を収集・生産し、さまざまな機会に応じて、地域住民の学習活動の機会を提供していく。

3 歴史的遺産の活用

経済が停滞する状況の中で、地域活性化の資源としての、地域の文化を表象する歴史的文化遺産を見直すと同時に活用することが望まれる。こうした地域の歴史的文化遺産を掘り起こし、それを地域の活性化のみならず、さまざまな局面で活用することを可能にする機能と役割をもった機関と施設が必要である。

4 情報の生産

歴史的文化遺産は単に後世に伝えるばかりではなく、活用されなければならない。歴史的文化遺産を公開するとともに、それが持っている情報を引き出し、それを広く市民に提供することが必要である。

常に、新しい地域の歴史や文化についての情報を生産し、それをさまざまな形で市民に提供することが市域のアイデンティや学習、活性化の資源としての活用を保障するものである。

II 基本理念

1 目的と役割

中野市域における歴史や自然、文化等に関する資料を収集保管し、展示して、教育的配慮のもとに市民の利用に供し、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するための必要な事業を行うとともに、これらの資料を調査研究し、新たな情報を生産し、それを広く市民に提供することを目的とするとともに、市民の学習、調査研究を保障する核となることを目的として設置する。

2 博物館の基本理念

博物館は市民の教養の向上、調査研究、レクリエーション等の為に活用されことを目的とし、教育普及、資料の収集・保管、資料に関する調査する機能を備えたものとするが、活動は市民が主人公でなければならない。

したがって、博物館のさまざまな活動は市民の参加と市民との共同作業であることを原則とする。

特に、市民が自ら、資料に関する調査研究を行い、その成果の公表をとおして、市民の教養の向上、レクリエーションに供すること、市民文化の振興を図ることを博物館活動の基本的な理念とする。

III 役割と機能

1 役割

自然、考古、歴史、文化に関する資料を収集保管、調査研究し、それらをさまざまな形で市民の学習、調査研究、レクリエーションのために提供するとともに、市民自らの学習、調査研究を支援する役割を果たす。

2 機能

設置の目的及び役割をはたすために、博物館は次の機能をもつ。(1)教育普及(展示、講座、パンフレット等の刊行など=情報の提供)の機能、(2)資料の収集・保管する機能、(3)資料に関する調査研究(情報の生産)、(4)市民の学習・調査研究を支援する。

IV 事業

1 展示活動

2 市民学習・調査研究の支援

3 学習機会の提供

（1）自主講座

（2）図書刊行

4 資料に関する調査・研究

6 情報提供

V 施設整備について

VI 運営組織について